

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成29年4月～平成29年9月)

航空輸送の安全にかかわる情報(平成29年度上半期)別冊

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/1	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA733J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/3	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA02FJ			社内調査の結果、取り付けできない装備品が装備されていることが判明した。	
4/3	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA838A	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	東京国際空港	福岡空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
4/3	日本航空	ボーイング式777-200型	JA008D	東京国際空港	福岡空港	離陸後、一部の整備作業が不完全であったことが判明したため、引き返した。	イレギュラー運航
4/4	日本航空	ボーイング式767-300型	JA655J	東京国際空港	旭川空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/4	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA302K	福岡空港	那覇空港	飛行中、第2(右側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が発生したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
4/5	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA343J	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	
4/5	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA13JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA06JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA14JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA15JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA16JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA17JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA18JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA19JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA20JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA21JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	全日本空輸	エアバス式A321-211型	JA111A			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8946			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8609			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844A			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA853A			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8195			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8595			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA306J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA619J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA621J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA658J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA313J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA342J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA804P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA806P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA812P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA813P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA816P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA817P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/6	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	佐賀空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/6	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	広島空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/6	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	重慶	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947			装備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
4/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA01FJ	福岡空港	名古屋飛行場	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/7	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA01AN	東京国際空港	帯広空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/7	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA732J	ロサンゼルス	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/7	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	福岡空港	福江空港	降下中、脚下げ操作を実施したが、前脚の格納扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したままとなった。	
4/7	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA701A	福岡空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
4/8	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	熊本空港	成田国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/8	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	成田国際空港	鹿児島空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/8	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	成田国際空港	鹿児島空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示が再度あった。	
4/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ			社内調査の結果、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
4/9	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	関西国際空港	台北(桃園)	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA777A	東京国際空港	シカゴ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/9	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA304K	中部国際空港	熊本空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
4/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	成田国際空港	アンカレッジ	上昇中、管制指示経路から逸脱した。	
4/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947	東京国際空港	鳥取空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
4/11	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA304K	成田国際空港	仙台空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/11	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA702A			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
4/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
4/12	朝日航洋	MDヘリコプターズ式MD900型	JA6909			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA215J	秋田空港	新千歳空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC			社内調査の結果、保管期限の超過したバッテリーが取り付けられていることが判明した。	
4/12	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8313	東京国際空港	稚内空港	進入中、管制指示高度を逸脱した。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA781A	成田国際空港	ヒューストン	地上走行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/12	朝日航洋	マクドネル・ダグラス式MD900型	JA6902			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/12	朝日航洋	MDヘリコプターズ式MD900型	JA6914			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/12	朝日航洋	エアロバスリアル式AS355F2型	JA9639			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/13	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	シンガポール	バンコク	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ			運航整備中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
4/14	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
4/14	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/14	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	成田国際空港	関西国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
4/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			運航整備中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
4/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ			運航整備中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
4/15	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	宮古空港	那覇空港	飛行中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
4/15	全日本空輸	エアバス式A320-271N型	JA211A	成田国際空港	杭州(中国)	着陸時、最大着陸重量を超過した。	イレギュラー運航
4/15	日本航空	ボーイング式787-8型	JA838J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	岡山空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	シカゴ	ニューヨーク	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
4/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ			運航整備中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
4/17	日本航空	ボーイング式787-8型	JA824J	北京	東京国際空港	進入中、高揚力装置(フラップ)が作動しなかった。	
4/19	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA744A	東京国際空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	那覇空港	出発前の点検中、補助翼トリムが正常に作動しなかった。	
4/19	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8400			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
4/19	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA732J			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
4/20	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-800型	JA02RK	那覇空港	宮古空港	出発前、乗降用扉の閉位置の確認に不備があった。	
4/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	鹿児島空港	関西国際空港	降下中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA743A	東京国際空港	那覇空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/21	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	三沢飛行場	札幌飛行場	上昇中、管制指示高度から逸脱した。	
4/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/22	ソラドエア	ボーイング式737-800型	JA803X			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/22	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA882A	バンコク	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/22	全日本空輸	エアバス式A321-211型	JA112A	函館空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/22	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA300K	福岡空港	対馬空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	東京国際空港	熊本空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ	大阪国際空港	福島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/24	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA891A			就航前整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
4/24	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA777A	シカゴ	成田国際空港	出発後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
4/24	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	成田国際空港	関西国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA01FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA02FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA03FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA04FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA05FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA06FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA07FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/24	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA716A	那覇空港	中部国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/24	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA715A	ソウル(金浦)	東京国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/24	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA717A	新千歳空港	東京国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/25	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
4/25	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA52AN	東京国際空港	岩国飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/26	天草エアライン	ATR式42-500型	JA01AM	福岡空港	天草空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/26	ソラドエア	ボーイング式737-800型	JA804X			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA04FJ	山形空港	新千歳空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/26	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA214J			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
4/26	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	アンカレッジ	シカゴ	整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/27	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA612A	成田国際空港	香港	飛行中、第2エンジンの滑油フィルターのつまりを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、目的地を変更した。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA859A	成田国際空港	新潟空港	飛行中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
4/27	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994	那覇空港	中部国際空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
4/27	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	中部国際空港	福岡空港	社内調査の結果、保管期限の超過した燃料ポンプ、抽気弁が取り付けられていることが判明した。	
4/27	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ	岡山空港	松本空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/27	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			装備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
4/27	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	アムステルダム	ミラノ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
4/28	ソラドエア	ボーイング式737-800型	JA804X			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/28	日本航空	ボーイング式787-8型	JA826J	バンコク	関西国際空港	飛行中、第2エンジンの滑油量が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
4/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8970			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
4/28	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA216J			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/29	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA804P	那覇空港	関西国際空港	飛行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
4/29	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8900			社内調査の結果、整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/30	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
4/30	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	大阪国際空港	新潟空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA308J	小松飛行場	東京国際空港	飛行中、客室用座席の脚が外れているのを発見した。	
4/30	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA01FJ	松本空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
4/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA316J			社内調査の結果、客室用座席の脚が外れているのを発見した。	
5/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	宮崎空港	中部国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、右主脚扉が正常に閉じていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/1	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC	東京国際空港	北九州空港	地上走行中、一部の整備作業が手順通りに行われていないことが判明した。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA802A	大連	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
5/2	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA780A	ロサンゼルス	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/2	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	那覇空港	関西国際空港	飛行中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
5/2	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	徳之島空港	鹿児島空港	到着後、前方乗降用扉が開かなかった。	
5/3	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	宮崎空港	東京国際空港	離陸滑走中、機長席の速度計に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A			運航整備中、客室酸素ポットの圧力計が0になっていることを発見した。	
5/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	北九州空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	東京国際空港	福岡空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	東京国際空港	福岡空港	出発前、化粧室の煙検知器が一時的に作動した。	
5/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ	成田国際空港	那覇空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/4	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA812P	福岡空港	関西国際空港	離陸滑走中、ブレーキに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/4	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8396	東京国際空港	八丈島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	東京国際空港	鹿児島空港	運航乗務員が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
5/5	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A			運航整備中、客室酸素ポットの圧力計が0になっていることを発見した。	
5/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	青森空港	大阪国際空港	飛行中、航法システムの精度が低下した。	
5/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA305K	宮古空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/6	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846C	鹿児島空港	沖永良部	上昇中、第2エンジンの燃料管制器の故障及び滑油圧力が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/7	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	香港	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
5/7	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K	那覇空港	熊本空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
5/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	福岡空港	上昇中、ウインドシアア警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/8	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA09FJ	福岡空港	松本空港	着陸時、客室最大差圧を超過した。	
5/8	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	奄美空港	福岡空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
5/8	ファーストエアートランスポート	シコルスキー式S-76C型	JA12CJ	東京ヘリポート	東京ヘリポート	飛行中、GPSが受信できなくなった。	
5/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
5/10	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、中央ギャレー内コンテナの一部が飛び出した。	
5/10	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	東京国際空港	福岡空港	進入中、ウインドシアア警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947	東京国際空港	岩国飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/11	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	成田国際空港	佐賀空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/11	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	台北(桃園)	成田国際空港	社内調査の結果、使用期限の超過した燃料管制装置が取り付けられていることが判明した。	
5/12	ソラドエア	ボーイング式737-800型	JA801X			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/12	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/12	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA871A	成田国際空港	デュッセルドルフ	飛行中、第2エンジンの滑油量及び圧力が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、目的地を変更した。	イレギュラー運航
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	福岡空港	東京国際空港	上昇中、機長席の速度計及び高度計に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
5/12	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	出雲空港	進入中、電波高度計が不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
5/12	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA84RC	宮古空港	多良間空港	到着後、前方乗降用扉が開かなかった。	
5/13	日本航空	ボーイング式737-800型	JA309J	グアム	グアム	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA655J	徳島飛行場	東京国際空港	上昇中、前方ギャレー内コンテナの一部が飛び出した。	
5/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/14	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ			定時整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
5/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA802A	マニラ	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
5/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA806P			定時整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
5/15	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA24MC	東京国際空港	福岡空港	降下中、ウインドシアア警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/15	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA620A	ホノルル	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/15	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA06VA			運航整備中、一部の整備作業が手順通りに行われていないことが判明した。	
5/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA840J	モスクワ	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/17	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	新島空港	調布飛行場	進入中、第1エンジンの抽気系統に不具合が発生した。	
5/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA07FJ	名古屋飛行場	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA11FJ	松本空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	東京国際空港	山口宇部空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/17	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8504			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
5/17	日本航空	ボーイング式737-800型	JA313J			定時整備中、左右水平安定板の構造部に亀裂を発見した。	
5/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ			定時整備中、乗務員用及び化粧室の一部の酸素マスクに損傷を発見した。	
5/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA615A	関西国際空港	上海(浦東)	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、ブレーキに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	
5/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ	成田国際空港	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ	福岡空港	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/18	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA300K	福岡空港	成田国際空港	飛行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
5/19	日本航空	ボーイング式737-800型	JA302J	東京国際空港	高松空港	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
5/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	熊本空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
5/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	百里飛行場	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC			整備品整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
5/20	日本航空	ボーイング式777-200型	JA703J	東京国際空港	シンガポール	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/20	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	香港	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/21	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	佐賀空港	地上走行中、ウインドシア警報が不作動であることを示す計器表示があったため、引き返した。	
5/21	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA18KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
5/21	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA739J	成田国際空港	シカゴ	飛行中、化粧室の電球とカバーが落下した。	
5/22	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
5/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	新千歳空港	中部国際空港	飛行中、電波高度計が不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
5/22	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994	久米島空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	東京国際空港	小松飛行場	上昇中、前方ギャレー内コンテナの一部が飛び出した。	
5/23	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA01FJ	新千歳空港	山形空港	上昇中、航空機衝突防止装置が正常に作動しなかった。	
5/23	日本航空	ボーイング式777-300型	JA752J			運航整備中、不適切な整備による第1エンジンの逆推力装置部品の一部の脱落を発見した。	
5/23	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	シンガポール	バンコク	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
5/23	バニラエア	エアバス式A320-214型	JA03VA			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/24	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA81AN	新千歳空港	富山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	那覇空港	関西国際空港	離陸時、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードが損傷した。	
5/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA605A	東京国際空港	熊本空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/26	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA816P	関西国際空港	松山空港	運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
5/26	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA790A	東京国際空港	ニューヨーク	地上走行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
5/28	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8967	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	琉球エアコミューター	ホンパルディア式DHC-8-402型	JA81RC			社内調査の結果、抽気系統フィルターの点検期限が超過したことが判明した。	
5/29	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA04FJ	高知空港	名古屋飛行場	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC			運航整備中、前方乗務員用座席に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
5/29	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA71AN	福島空港	大阪国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			社内調査の結果、運航乗務員用マイクが誤った部品番号のものを使用されていることが判明した。	
5/31	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ			耐久証明検査の書類確認の結果、整備委託先で実施した整備作業において、防水系統の部品が誤って取り付けられていることが判明した。	
5/31	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569			定時整備中、パイロンに亀裂を発見した。	
6/1	ソラドエア	ボーイング式737-800型	JA804X			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	百里飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	那覇空港	大阪国際空港	飛行中、第2エンジンの滑油量及び圧力が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
6/1	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	ミラノ	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
6/1	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA701A	福岡空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/1	ファーストエアートランスポート	ソルスキー式S-760型	JA11CJ	伊勢湾ヘリポート	伊勢湾ヘリポート	飛行中、脚下げ操作を実施したが、脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
6/1	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			社内調査の結果、運航乗務員用マイクが誤った部品番号のものを使用されていることが判明した。	
6/2	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	秋田空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	全日本空輸	エアバス式A320-271N型	JA211A	瀋陽(中国)	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P	福岡空港	関西国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	北九州空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突により第1エンジンのファンケース内部が損傷し、離陸後、引き返した。	イレギュラー運航
6/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	福岡空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/5	パニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA05VA			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
6/5	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J	成田国際空港	シカゴ	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA813P	関西国際空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/6	日本航空	ボーイング式787-8型	JA839J	成田国際空港	ホノルル	飛行中、管制指示高度を逸脱した。	
6/6	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA882A	バンクーバー	東京国際空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/7	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	成田国際空港	武漢	着陸時、ウインドシアア警報が不作為であることを示す計器表示があったため、引き返した。	
6/7	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA19JJ	鹿児島空港	成田国際空港	上昇中、気流の擾乱による異常姿勢からの回復操作を行った。	
6/7	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P			社内調査の結果、乗務員用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
6/8	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	新千歳空港	釧路空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/8	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P	那覇空港	関西国際空港	到着後、右主脚のタイヤの一部が剥離し欠落していることを発見した。	
6/8	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	上海(浦東)	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA03HC			整備委託先で実施した整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
6/10	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	フランクフルト	ミラノ	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/10	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA18KZ	上海(浦東)	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
6/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、ブレーキに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	
6/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA772J	東京国際空港	福岡空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
6/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A			定時整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
6/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100STD型	JA222J			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
6/12	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	成田国際空港	天津	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/12	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	関西国際空港	成田国際空港	飛行中、航法計器に不具合が発生した。	
6/12	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	ロサンゼルス	サンフランシスコ	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
6/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA10JJ			社内調査の結果、乗務員用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
6/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ			社内調査の結果、乗務員用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
6/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ			社内調査の結果、乗務員用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
6/13	日本航空	ボーイング式777-200型	JA705J	バンコク	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/13	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA790A	フランクフルト	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8946	能登空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-800型	JA01RK	福岡空港	那覇空港	整備委託先で運用許容基準の適用に不備があった。	
6/13	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA822A			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/14	琉球エアークommunicator	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA84RC	久米島空港	那覇空港	出発時、左主翼の先端を搭乗橋の階段に接触させた。	
6/14	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA86AN	東京国際空港	広島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/14	パニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA06VA			運航整備中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
6/15	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA21JJ	マニラ	成田国際空港	安全監査の結果、非常灯のカーバーが誤って取り付けられていることが判明した。	
6/15	日本航空	ボーイング式737-800型	JA313J	中部国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/15	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA736A	ワシントン	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/15	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ			運航整備中、右補助翼の構造部に剥離を発見した。	
6/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
6/16	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC	東京国際空港	北九州空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/17	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA802B	長崎空港	長崎空港	離陸後、抽気系統に不具合が発生した。	
6/18	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA03AN	東京国際空港	鳥取空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA853A	新潟空港	中部国際空港	離陸滑走中、第2(右側)プロペラの制御系統に不具合が発生したため、引き返した。	
6/19	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	仙台空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC	東京国際空港	山口宇部空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/19	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	重慶	成田国際空港	出発後、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
6/20	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA220J	新千歳空港	青森空港	上昇中、第1エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
6/20	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ	広島空港	成田国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA815P	関西国際空港	ソウル(仁川)	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
6/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8196			運航整備中、第1エンジンのファンブレード等に損傷を発見した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA701A	新千歳空港	東京国際空港	出発前、乗降用扉の閉位置の確認に不備があった。	
6/20	パニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA01VA			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA64AN	新千歳空港	仙台空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA07FJ	山形空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
6/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA656J	東京国際空港	旭川空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/23	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	成田国際空港	アンカレッジ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/24	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA212J	大阪国際空港	青森空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/24	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	秋田空港	中部国際空港	離陸後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	仙台空港	大阪国際空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
6/25	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA737J	東京国際空港	ロンドン	離陸後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/26	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	シカゴ	ニューヨーク	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	飛行中、航法システムの精度が低下した。	
6/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
6/27	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	大阪国際空港	高知空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ			定時整備中、乗務員用及び化粧室の一部の酸素マスクに損傷を発見した。	
6/28	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA734J	ロサンゼルス	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/28	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA784A			確認主任者が必要な認定を受けずに業務に従事したことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/28	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA802X	長崎空港	東京国際空港	降下中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
6/29	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA804X			運航整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579			定時整備中、左水平安定板の構造部に腐食を発見した。	
6/30	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA802X			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/30	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/1	全日本空輸	エアバス式A320-271N型	JA212A	瀋陽(中国)	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/1	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA307K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8969	大阪国際空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/1	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994			運航整備中、補助動力装置の火災検知装置に不具合が発生した。	
7/3	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/3	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/3	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA319J	新千歳空港	中部国際空港	出発後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
7/4	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/4	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/4	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/4	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA816P	台北(桃園)	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J			運航整備中、乗降用扉の非常脱出装置の不具合を発見した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			定時整備中、過去の整備作業が一部不完全であったことが判明した。	
7/5	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8362	成田国際空港	ソウル(仁川)	進入中、左主翼の高揚力装置(スラット)に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
7/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K	那覇空港	新石垣空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA305K	那覇空港	新石垣空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/7	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA60AN	鹿児島空港	東京国際空港	到着後、非常脱出装置の部品の位置に誤りがあることが判明した。	
7/7	パニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA02VA			整備委託先で確認主任者が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
7/8	日本航空	ボーイング式737-800型	JA305J	台北(桃園)	関西国際空港	管制の許可を受けずに着陸した。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8664			定時整備中、右水平安定板の構造部に腐食を発見した。	
7/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA01FJ	名古屋飛行場	新潟空港	上昇中、第1エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したことを示す計器表示があった。	
7/10	パニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA11VA	香港	成田国際空港	飛行中、乗降用扉の閉位置が不完全であったことが判明した。	
7/10	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	社内調査の結果、乗客用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
7/11	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA06JJ	成田国際空港	鹿児島空港	地上走行中、電波高度計が不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
7/13	新日本航空	セスナ式172P型	JA4061			耐空証明検査の書類確認の結果、主翼支柱の点検期限が超過したことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			運航整備中、乗務員用の一部の酸素マスクに損傷を発見した。	
7/13	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/14	朝日航洋	シコルスキー式S-76D型	JA6960	静岡県裾野市内場外離着陸場	愛知県豊田市内場外離着陸場	飛行中、脚下げ操作を実施したが、脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
7/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ			運航整備中、乗務員用の一部の酸素マスクに損傷を発見した。	
7/14	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA880A	成田国際空港	シアトル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/15	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA18KZ	上海(浦東)	成田国際空港	社内調査の結果、使用期限の超過した飛行記録装置が取り付けられていることが判明した。	
7/15	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	アンカレッジ	シカゴ	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/16	琉球エアークommuter	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA83RC			社内調査の結果、作動油の点検期限が超過したことが判明した。	
7/16	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	福島空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/16	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A	那覇空港	東京国際空港	上昇中、第2エンジンの排気ガス温度が上昇ことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
7/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	シカゴ	フランクフルト	到着後、胴体下部パネル表面の一部が剥離し欠落していることを発見した。	
7/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	中部国際空港	仙台空港	降下中、天井の非常口灯のカバーが落下した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA777A			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
7/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ			運航整備中、乗客用の一部の酸素マスクに不具合を発見した。	
7/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	東京国際空港	新千歳空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
7/19	つくば航空	エアロパシアル式AS350B型	JA9785	つくばヘリポート	つくばヘリポート	社内調査の結果、任意装備品の点検期限が超過していることが判明した。	
7/20	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			社内調査の結果、乗務員用及び化粧室用の一部の酸素マスクに誤ったものが使用されていることが判明した。	
7/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA819P	関西国際空港	ソウル(仁川)	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/20	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA616A	東京国際空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/20	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J			運航整備中、乗降用扉の非常脱出装置の不具合を発見した。	
7/20	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	青森空港	成田国際空港	飛行中、許可を受けていない経路を飛行した。	
7/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ			社内調査の結果、乗務員用の一部の酸素マスクに誤ったものが使用されていることが判明した。	
7/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ			社内調査の結果、乗務員用の一部の酸素マスクの整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/21	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA832A	ブノンペン	成田国際空港	降下中、第2エンジンの不具合が発生したこと示す計器表示があった。	
7/21	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA16JJ			社内調査の結果、使用期限の超過した救命胴衣が取り付けられていることが判明した。	
7/21	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	青森空港	成田国際空港	飛行中、許可を受けていない経路を飛行した。	
7/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA246J			運航整備中、乗務員用の一部の酸素マスクに不具合を発見した。	
7/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA463A	中部国際空港	秋田空港	飛行中、与圧系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	新千歳空港	女満別空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/24	琉球エアークommuter	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA82RC	奄美空港	那覇空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
7/24	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8595			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	那覇空港	中部国際空港	整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/25	天草エアライン	ATR式42-500型	JA01AM			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
7/25	日本航空	ボーイング式767-300型	JA601J	東京国際空港	福岡空港	降下中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/25	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	ソウル(仁川)	関西国際空港	降下中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/25	日本航空	ボーイング式787-8型	JA829J	バンコク	関西国際空港	離陸後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/26	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA605F	那覇空港	東京国際空港	離陸後、第1エンジンの回転数が低下したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	旭川空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/27	日本航空	ボーイング式787-9型	要確認	ボストン	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/28	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA219J	福岡空港	仙台空港	離陸時、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードが損傷した。	
7/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	高知空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845A	鹿児島空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA613A	成田国際空港	香港	地上走行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/28	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	大阪国際空港	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA834A	北京	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	飛行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
7/29	パニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA10VA	成田国際空港	函館空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	仙台空港	広島空港	飛行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
7/30	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/31	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	大阪国際空港	山形空港	降下中、補助動力装置の排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したことを示す計器表示があった。	
7/31	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	香港	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
7/31	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	上海(浦東)	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
7/31	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	成田国際空港	香港	運用許容基準の適用に不備があった。	
7/31	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ			定時整備中、航空機救命無線機が不動作であることを発見した。	
7/31	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	シンガポール	成田国際空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA03FJ			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
8/1	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	成田国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A	東京国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	日本航空	ボーイング式787-8型	JA826J	ロサンゼルス	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA05GR			社内調査の結果、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
8/2	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-800型	JA03RK	宮古空港	東京国際空港	出発後、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA211J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA213J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA216J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA219J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100STD型	JA222J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA225J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA241J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA242J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA245J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA246J			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8900			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8703			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8642			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8649			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8594			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA001C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA002G			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA841C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA843C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA844C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA846C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA849C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA850C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA851C			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8888			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/3	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8300	東京国際空港	鳥取空港	飛行中、第2エンジンに振動が発生し、滑油圧力の低下及び排気ガス温度が上昇したため、同エンジンを停止し、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/4	日本航空	ボーイング式737-800型	JA312J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/4	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	バンクーバー	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA77AN	東京国際空港	岩国飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA247J	大阪国際空港	宮崎空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
8/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA319J	東京国際空港	宮崎空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA319J	東京国際空港	宮崎空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA716A	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8654	岩国飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突により第1エンジンのファンブレード等が損傷し、離陸後、引き返した。	イレギュラー運航
8/7	全日本空輸	エアバス式A321-211型	JA111A	東京国際空港	大分空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/7	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA54AN	宮古空港	関西国際空港	離陸時、管制の許可を受けずに滑走路に進入した。	
8/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA616J	成田国際空港	マニラ	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/7	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	函館空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
8/7	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8664	青島(中国)	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	日本航空	ボーイング式787-8型	JA836J	成田国際空港	ホノルル	上昇中、中央ギャレー内コンテナの一部が飛び出した。	
8/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998			運航整備中、右スボイラーの索の破断を発見した。	
8/10	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA616A	成田国際空港	青島(中国)	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
8/10	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ			定時整備中、操縦室扉に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA783A	東京国際空港	北京	降下中、機内放送システムに不具合が発生した。	
8/10	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	佐賀空港	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
8/11	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	ミラノ	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
8/12	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2C10型	JA13RJ	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、天井の非常口灯のカバーが落下した。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA703A	東京国際空港	大阪国際空港	飛行中、与圧系統に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
8/12	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA11AN	新千歳空港	岡山空港	飛行中、管制指示高度を逸脱した。	
8/12	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8300	東京国際空港	八丈島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA09AN	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
8/13	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	関西国際空港	成田国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA09AN	新千歳空港	東京国際空港	地上走行中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
8/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA16AN	新千歳空港	仙台空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
8/13	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	成田国際空港	台北(桃園)	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA16AN	仙台空港	新千歳空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
8/14	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938	宮古空港	那覇空港	運航乗務員が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
8/14	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	成田国際空港	香港	運用許容基準の適用に不備があった。	
8/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	成田国際空港	関西国際空港	進入中、スタビライザートリムが正常に作動しなかった。	
8/14	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8313	千歳飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	琉球エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA84RC			到着後、乗降用扉が開かなかった。	
8/15	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA01DJ	台北(桃園)	中部国際空港	離陸滑走中、作動油圧が低下したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
8/16	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA74AN	宮崎空港	中部国際空港	上昇中、気流の擾乱による異常姿勢からの回復操作を行った。	
8/17	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA01HC	函館空港	札幌飛行場	降下中、運用限界速度を超過した。	
8/17	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA215J			社内調査の結果、エンジンの一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
8/17	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	ダラス	アンカレッジ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
8/17	日本航空	ボーイング式787-9型	JA869J	クアラルンプール	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC			社内調査の結果、滑油の点検期限が超過したことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC			社内調査の結果、滑油の点検期限が超過したことが判明した。	
8/17	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	アンカレッジ	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA609A	佐賀空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/18	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8969	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/18	日本航空	ボーイング式787-8型	JA844J			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
8/18	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA02VA			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
8/19	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	小松飛行場	福岡空港	上昇中、天井の非常口灯のカバーが落下した。	
8/19	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA11FJ	青森空港	名古屋飛行場	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 190-100 STD型	JA244J	仙台空港	大阪国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/19	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA822A	成田国際空港	シンガポール	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	福岡空港	地上走行中、ウインドシアア警報が不動作であることを示す計器表示があったため、引き返した。	
8/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA242J	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/21	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA86AN	松山空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/21	スターフライヤー	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA20MC			整備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
8/22	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式E170-200STD型	JA10FJ	青森空港	名古屋飛行場	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/22	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA84RC	与那国空港	新石垣空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
8/22	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	宮古空港	那覇空港	離陸後、鳥衝突により第1エンジンのファンブレード等に損傷を発見した。	
8/22	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA702A	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、操縦室内で異臭が発生した。	
8/22	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA620A	香港	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
8/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ			整備委託先で実施した整備作業の整備手順の適用に不備があった。	
8/23	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA09FJ	青森空港	名古屋飛行場	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA832A	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K	新石垣空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA71AN	宮崎空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A			定時整備中、非常脱出用スライドが正常に作動しなかった。	
8/24	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
8/25	四国航空	ユーロコpter式AS350B3型	JA6511	徳島県美馬郡つるぎ町内離着陸場	徳島県美馬郡つるぎ町内離着陸場	飛行中、不適切な整備によってつり下げ装置の一部を地上に落下させた。	
8/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA859A	宮崎空港	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA623A	ヤンゴン	成田国際空港	着陸時、最大着陸重量を超過した。	
8/26	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	マニラ	成田国際空港	進入中、高揚力装置(フラップ)に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
8/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA859A	福岡空港	新潟空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/28	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA709A	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/28	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/29	朝日航洋	マクドネル・ダグラス式MD900型	JA6908	埼玉県さいたま市内場外離着陸場	埼玉県川越市内場外離着陸場	飛行中、エンジンの火災検知装置に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
8/29	ソラドエア	ボーイング式737-800型	JA803X	新石垣空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/29	日本航空	ボーイング式737-800型	JA335J	新千歳空港	広島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	百里飛行場	那覇空港	飛行中、ウインドシアア警報が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/31	日本航空	ボーイング式737-800型	JA328J	東京国際空港	広島空港	出発後、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
8/31	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA806P			定時整備中、航空機用救命無線機アンテナ取付部の腐食及び当該アンテナの脱落を発見した。	
9/1	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ	那覇空港	成田国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/1	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA214J	福岡空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	福岡空港	上昇中、ウインドシアア警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/1	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	飛行中、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
9/2	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A	東京国際空港	新千歳空港	離陸時、鳥衝突により第1エンジンのファンケース内部に損傷を発見した。	
9/2	日本航空	ボーイング式787-8型	JA837J	広島	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
9/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	東京国際空港	徳島飛行場	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	東京国際空港	北九州空港	上昇中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	仙台空港	飛行中、客室乗務員用座席からシートベルトが外れた。	
9/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	成田国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA67AN	那覇空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	日本航空	ボーイング式787-8型	JA835J	東京国際空港	ソウル(金浦)	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA812P	ソウル(仁川)	那覇空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
9/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA242J			社内調査の結果、タイヤ圧力の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA357K			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
9/5	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	福岡空港	成田国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
9/5	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	東京国際空港	ニューヨーク	離陸滑走中、第1エンジンに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸後、同エンジンを停止し、引き返した。	重大インシデント
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA604J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA611J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA612J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8987			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA608J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA619J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA621J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA623J			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945	大阪国際空港	那覇空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
9/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	シンガポール	東京国際空港	地上走行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
9/7	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA783A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
9/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA621A	アモイ(中国)	成田国際空港	到着後、左主翼側非常脱出用スライドパネルの脱落を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	東京国際空港	那覇空港	飛行中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/8	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC			運航整備中、鳥衝突による第2エンジンのファンブレードの損傷を発見した。	
9/8	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA621A	大連	成田国際空港	到着後、左主翼側非常脱出用スライドパネルの脱落を発見した。	
9/8	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	成田国際空港	新千歳空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322			運航整備中、第2エンジンのファンブレード等に損傷を発見した。	
9/9	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA816P			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
9/10	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	フランクフルト	ミラノ	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
9/10	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	新千歳空港	釧路空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/10	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA53AN	松山空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC			社内調査の結果、右側パイロンに誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
9/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA806P	台南空港	関西国際空港	飛行中、与圧系統に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/12	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
9/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	福岡空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/14	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100STD型	JA222J	三沢飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC			装備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
9/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	那覇空港	飛行中、化粧室の煙検知器に不具合が発生した。	
9/15	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	飛行中、第2エンジンの滑油量及び圧力が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止した。	
9/15	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	ロサンゼルス	サンフランシスコ	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/16	日本航空	ボーイング式737-800型	JA323J	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/16	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	バンコク	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/18	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	中部国際空港	福岡空港	飛行中、操縦室内及び客室内で異臭が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA10JJ	新千歳空港	中部国際空港	第2エンジン始動時、排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
9/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	中部国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/20	日本航空	ボーイング式737-800型	JA340J	関西国際空港	新千歳空港	進入中、操作することが許容される位置を超えて、スピードブレイクレバーを操作した。	
9/21	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA623A	ヤンゴン	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
9/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA220J	大阪国際空港	大阪国際空港	飛行中、非常用風力発電機(ラムエア・タービン)を操作したが発電しなかった。	
9/21	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	宮崎空港	大阪国際空港	進入中、油圧系統の作動油圧が低下したことを示すライトが点灯し、作動油圧が低下したことを示す計器表示があったため、着陸復行した。	イレギュラー運航
9/21	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	福岡空港	福江空港	降下中、第2エンジンのトルク値が運用限界を超過した。	
9/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ	名古屋飛行場	熊本空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	福岡空港	東京国際空港	着陸後、高揚力装置(フラップ)に不具合が発生した。	
9/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA24MC	東京国際空港	北九州空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/21	四国航空	ユーロコプター式AS350B3型	JA6533	徳島県美馬郡つるぎ町内離着陸場	高松空港	着陸後、エンジンの火災を示すライトが誤点灯した。	
9/21	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA886A			運航整備中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
9/22	パナシエ	エアバス式A320-214型	JA10VA			地上走行中、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
9/24	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA753A	那覇空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/24	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	対馬空港	長崎空港	到着後、第1エンジンの停止操作をしたが、正常に停止しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/24	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	シカゴ	ニューヨーク	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
9/25	日本航空	ボーイング式787-9型	JA868J			社内調査の結果、乗客用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
9/25	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	アンカレッジ	シカゴ	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ 170-200 STD型	JA07FJ	福岡空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	成田国際空港	ホノルル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/26	ノビア アビエーション	ユーロコプター式AS350B3型	JA35BB			社内調査の結果、操縦系統の点検期限が超過したことが判明した。	
9/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA627A			定時整備中、非常用脱出スライドのボルトの圧力計が0になっていることを発見した。	
9/27	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	対馬空港	飛行中、客室内にもやのようなものが発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ 170-100 STD型	JA216J			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
9/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	松山空港	関西国際空港	離陸後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
9/28	日本航空	ボーイング式737-700型	JA8988	釧路空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/28	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA01AN			運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
9/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	大阪国際空港	新潟空港	運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
9/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/28	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA67AN			運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
9/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A			運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
9/28	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA621A			運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
9/29	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	ロサンゼルス	サンフランシスコ	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
9/29	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	成田国際空港	重慶	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	